仙台国際貿易港整備利用促進協議会
〒980-8414　仙台市青葉区本町2-16-12 仙台商工会議所内
TEL 022-265-8184 FAX 022-217-1551
URL https://www.sendaicci.or.jp/minato/

仙台市経済局 イノベーション推進部 企業立地課
〒980-0803　仙台市青葉区国分町3-6-1
TEL 022-214-8245 FAX 022-214-8321
E-mail kei008040 _ 13@city.sendai.jp
URL https://www.city.sendai.jp/invest/index.html

宮城県土木部港湾課
〒980-8570　仙台市青葉区本町3-8-1
TEL 022-211-3221 FAX 022-211-3296
E-mail kousin@pref.miyagi.lg.jp
URL https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kouwan/

Council for Sendai International Commercial Port Development,
Sendai Chamber of Commerce and Industry
2-16-12, Honcho, Aoba ward, Sendai City 980-8414
TEL +81-22-265-8184 FAX +81-22-217-1551
URL https://www.sendaicci.or.jp/minato/

Enterprise Attraction Section, Innovation Promotion Department,
Economic Affairs Bureau, City of Sendai
3-6-1, Kokubuncho, Aoba ward, Sendai City 980-0803
TEL +81-22-214-8245 FAX +81-22-214-8321
E-mail kei008040 _ 13@city.sendai.jp
URL https://www.city.sendai.jp/invest/index.html

Ports and Harbors Development Division, Public Works Department,
Miyagi Prefectural Government
3-8-1, Honcho, Aoba ward, Sendai City 980-8570
TEL +81-22-211-3221 FAX +81-22-211-3296
E-mail kousin@pref.miyagi.lg.jp
URL https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kouwan/

PORT OF SENDAI

ポート オブ センダイ 2023

2023

仙台国際貿易港整備利用促進協議会
Council for Sendai International Commercial Port Development

国際拠点港湾

仙台塩釜港

仙台港区

PORT OF SENDAI

概　要

港湾区域告示／1967年1月24日
国際拠点港湾指定／2011年4月1日
所在市町村／仙台市・多賀城市・七ヶ浜町

Contents

仙台塩釜港（仙台港区）港湾計画平面図 3
Floor Plan of Port of Sendai

仙台塩釜港（仙台港区）の概要と物流ネットワーク 5
Overview of the Port of Sendai and its logistics networks

ふ頭概要 7
Overview of the Wharves

高砂コンテナターミナル ―使い勝手のよい港づくりの推進― 9
Takasago Container Terminal(CT)/Development for Easy-to-use Port

国際コンテナ定期航路 11
International Regular Container Shipping Services

国内定期航路 13
Domestic Regular Shipping Services

仙台塩釜港（仙台港区）の主な取引港 15
The Port of Sendai's main trading ports

仙台塩釜港（仙台港区）の港勢 17
Statistics of Port of Sendai

周辺施設 19
Nearby Facilities

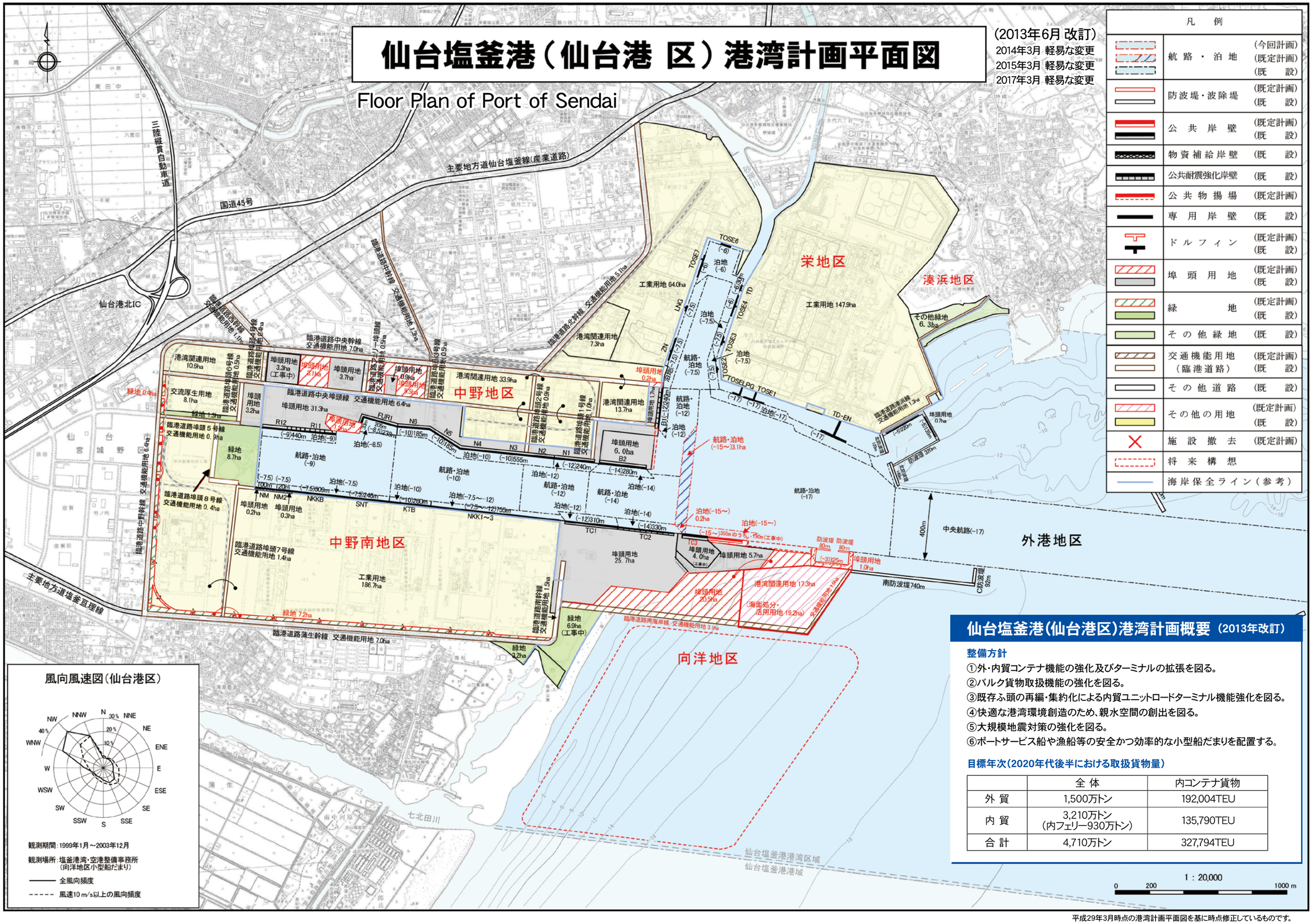
お役立ちツール／融通の効いたサービス 20
Useful Tools / Flexible Service

開港からのあゆみ 21
History of Port of Sendai

仙台塩釜港（仙台港 区）港湾計画平面図

Floor Plan of Port of Sendai

（2013年6月 改訂）
2014年3月 軽易な変更
2015年3月 軽易な変更
2017年3月 軽易な変更



仙台塩釜港(仙台港区)港湾計画概要（2013年改訂）

整備方針

①外・内貿コンテナ機能の強化及びターミナルの拡張を図る。
②バルク貨物取扱機能の強化を図る。
③既存ふ頭の再編・集約化による内貿ユニットロードターミナル機能強化を図る。
④快適な港湾環境創造のため、親水空間の創出を図る。
⑤大規模地震対策の強化を図る。
⑥ポートサービス船や漁船等の安全かつ効率的な小型船だまりを配置する。

目標年次(2020年代後半における取扱貨物量)

	全 体	内コンテナ貨物
外 貿	1,500万トン	192,004TEU
内 貿	3,210万トン (内フェリー930万トン)	135,790TEU
合 計	4,710万トン	327,794TEU

平成29年3月時点の港湾計画平面図を基に時点修正しているものです。

仙台塩釜港（仙台港区）の概要と物流ネットワ ーク

Overview of the Port of Sendai and its logistics networks

仙台塩釜港（仙台港区）とは Outline of Port of Sendai

仙台塩釜港（仙台港区）は、太平洋・仙台湾に面する工業及び商業機能を備えた総合港であり、砂浜を開削して陸側に大きく掘り込んだ掘込港湾です。宮城県の貿易総額のうち、およそ9割が仙台港区で取引されており、石油タンカーをはじめ、国際コンテナ船や京浜港（東京・横浜港）を経由する国際フィーダーコンテナ船により、100以上の国々と結ばれています。また、フェリーやRORO船、自動車運搬船も毎日寄港し、安定した物流供給が行われています。

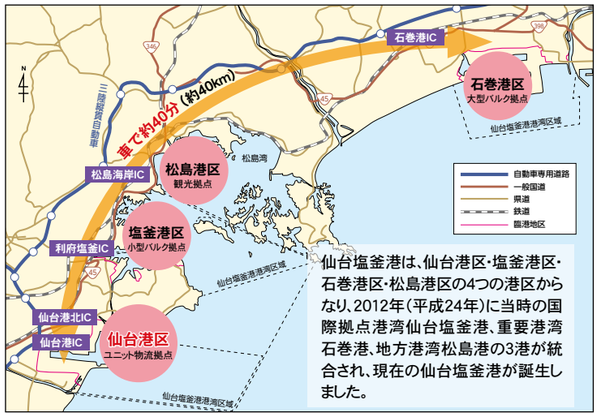
Port of Sendai faces Sendai Bay in the Pacific Ocean. It is an integrated port with both industrial and commercial roles. The Port of Sendai is an artificially-excavated port constructed by excavating a large area in the sandy shore of the harbor basin. Around 90% of Miyagi Prefecture's total trade goes through the Sendai Port District. It is connected to over 100 countries by oil tankers, international container ships, as well as international feeder vessels that pass by the ports of Tokyo, Yokohama. Additionally, Port of Sendai provides stable logistics supply by ferries, RORO(roll-on/roll-off) ships and car carrier ships calling every day.

東北各地に広がる高速道路網 Expressway network that expanding throughout the Tohoku region

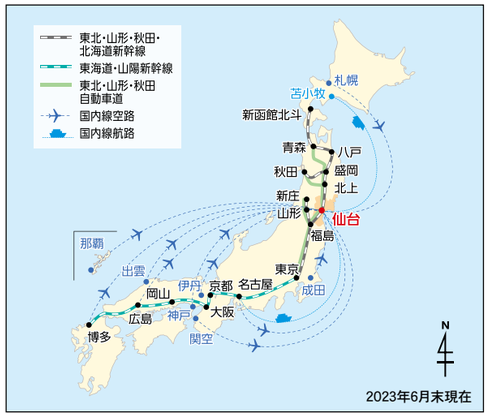
仙台塩釜港（仙台港区）は、最寄りの「仙台港インターチェンジ」から高速道路網を利用することで、仙台北部工業団地群など県内各地や、東北の各主要都市へアクセスできる良好な環境にあります。県内では、被災地の復興を支える仙台塩釜港各港区を連結する「三陸縦貫自動車道」や、県内陸部と沿岸部を結ぶ「みやぎ県北高速幹線道路」、このほか新たなインターチェンジの整備が進み、複合一貫輸送を可能にする利便性の高い物流ネットワークが構築されています。

Connected to a network of expressways by the nearby" Sendai-Port Interchange", Port of Sendai provides easy access to the Sendai Hokubu Industrial Park, other areas within Miyagi Prefecture, and major cities in the Tohoku region. Within Miyagi Prefecture, there are the" Sanriku Expressway" connecting the different port districts of Sendai Port that support the reconstruction of disaster-affected areas, the" Miyagi-kenpoku Expressway" connecting coastal and inland areas. In addition to this, a new expressway interchange is under construction. In summary within Prefecture, is proceeding the construction of an efficient logistic network that enables multimodal transportation.

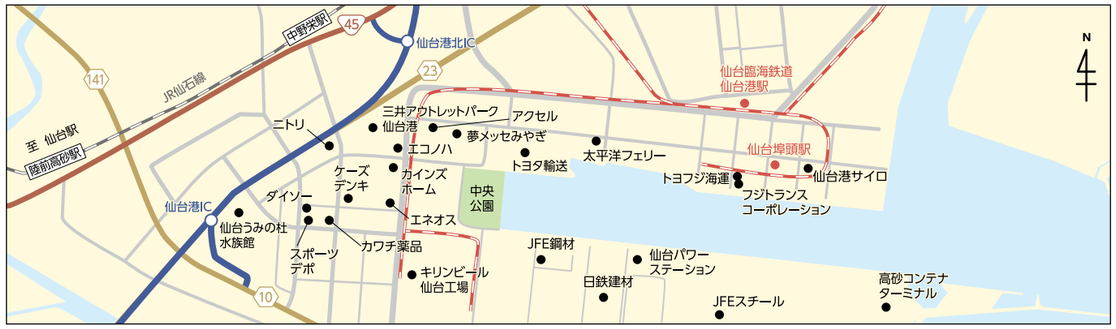
仙台塩釜港位置図 Layout of throughout Port of Sendai



仙台への主要アクセス Access to Sendai



仙台塩釜港（仙台港区）周辺図 Area map of Port of Sendai



東北の主要都市～仙台塩釜港陸送時間目安

Estimated time for land transportation in Major cities in Tohoku and Port of Sendai

起点I.C.	終点I.C.	都市名	目安時間
仙台港IC（仙台東部道路）	青森中央IC（東北自動車道）	青森市	4時間16分
	八戸IC（八戸自動車道）	八戸市	3時間43分
	盛岡南IC（東北自動車道）	盛岡市	2時間21分
	秋田中央IC（秋田自動車道）	秋田市	3時間8分
	山形蔵王IC（山形自動車道）	山形市	1時間8分
	福島飯坂IC（東北自動車道）	福島市	1時間20分
	郡山IC（東北自動車道）	郡山市	1時間51分
	いわき四倉IC（常磐自動車道）	いわき市	2時間3分

宮城県拡大図

Enlarged view of Miyagi Prefecture

ふ頭概要

Overview of the Wharves

①雷神ふ頭

■係留施設

	雷神ふ頭1号岸壁	雷神ふ頭2号岸壁
延長 (m)	220	220
エプロン幅 (m)	20	20
水深 (m)	−9.0	−9.0
船型 (DWT)	5,000	5,000

■船舶給水施設
給水栓数 3 ／ 給水能力 240㎥/h
■荷捌地 19,844㎡
■野積場 95,357㎡

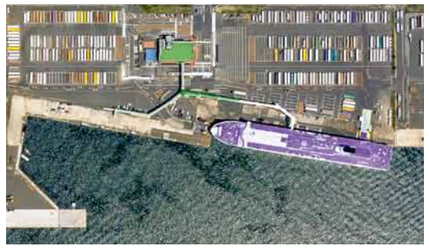
雷神ふ頭は、主に完成自動車等の移出入拠点です。急速に進む東北への自動車関連産業の集積に対応すべく、臨港地区内の公共用地には数多くのモータープールが整備されています。

モータープール

自動車運搬船

RORO船

②フェリ ーふ頭



■係留施設

	フェリーふ頭1号岸壁
延長 (m)	205
エプロン幅 (m)	20
水深 (m)	−8.5
船型 (DWT)	15,000

■船舶給水施設
給水栓数 2 ／ 給水能力 240㎥/h

仙台塩釜港(仙台港区)と名古屋港、苫小牧港 を海陸一貫輸送で結ぶフェリー船舶の拠点です。フェリーは旅客輸送はもちろん、食品輸送などに 必要な電源設備も充実していることから、幅広い貨物輸送が行われています。

③中野 ふ頭

■荷役機械
中野ふ頭6号 ジブクレーン 36t吊×1基
■上屋 中野1号上屋 2,229㎡
■船舶給水施設
給水栓数 9 ／ 給水能力 240㎥/h
■荷捌地 中野ふ頭1号～3号 43,341㎡
■野積場 中野ふ頭1号～6号 69,812㎡

中野ふ頭は、主に完成自動車の移出入拠点です。その他、セメントや紙・パルプ、鋼材等を運ぶRORO船も寄港しています。

■係留施設

	中野ふ頭1号岸壁	中野ふ頭2～6号岸壁
延長 (m)	240	925
エプロン幅 (m)	20	20
水深 (m)	−12.0	−10.0
船型 (DWT)	40,000	15,000

④高松ふ頭・高松2号ふ頭

■係留施設

	高松ふ頭岸壁	高松ふ頭2号岸壁
延長 (m)	240	280
エプロン幅 (m)	20	20
水深 (m)	−12.0	−14.0
船型 (DWT)	30,000	55,000

■船舶給水施設
高松ふ頭 給水栓数 2 ／ 給水能力 240㎥/h
高松2号ふ頭 給水栓数 5 ／ 給水能力 55㎥/h
■荷捌地 高松ふ頭 9,912㎡ ／ 高松2号ふ頭 15,580㎡
■野積場 高松ふ頭 16,555㎡ ／ 高松2号ふ頭 38,309㎡

高松ふ頭は砂利・砂や飼肥料等の輸移出入拠点であり、高松2号ふ頭は紙・パルプ、鋼材等を運ぶRORO船が寄港しています。

⑤高砂ふ頭 ※詳細は次ページ

■係留施設

	高砂ふ頭1号岸壁	高砂ふ頭2号岸壁
延長 (m)	310	330
エプロン幅 (m)	40	40
水深 (m)	−12.0	−14.0
船型 (DWT)	30,000	50,000

■船舶給水施設 給水栓数 8 ／ 給水能力 240㎥/h
■荷役機械 高砂ふ頭1号 No1. ガントリークレーン 定格荷重(コンテナ)30.5t×1基(対応列数12列)
No2. ガントリークレーン 定格荷重(コンテナ)30.5t×1基(対応列数13列)
高砂ふ頭2号 No3. ガントリークレーン 定格荷重(コンテナ)30.5t×1基(対応列数16列)
No4. ガントリークレーン 定格荷重(コンテナ)40.6t×1基(対応列数18列)

高砂ふ頭は、高砂コンテナターミナルが整備されているコンテナ貨物の輸移出入拠点です。

⑥向洋ふ頭

■係留施設

	向洋ふ頭1号岸壁
延長 (m)	240
エプロン幅 (m)	20
水深 (m)	−12.0
船型 (DWT)	30,000

■船舶給水施設
給水栓数 5 ／ 給水能力 240㎥/h
■野積場 向洋ふ頭 23,405㎡

向洋ふ頭は、石炭や砂利・砂等の輸移出入拠点です。

高砂コンテナターミナル ―使い勝手のよい港づくりの推　進―

Takasago Container Terminal(CT)/Development for “Easy-to-use Port”

高砂コンテナターミナルでは、コンテナ貨物の取扱量増加に伴う混雑の解消と、将来の貨物量増加を見据え、ターミナル用地を6ha拡張しました。規模の拡張に加え、実入りコンテナと空コンテナを別々の出入口から搬出入できるよう、トラックゲートを増設したほか、コンテナをトラックに積み込むためのトランスファーポイントも増設したことで、スムーズかつ効率的なコンテナの搬出入が可能となりました。2020年（令和2年）4月から一部暫定供用が始まり、現在は全面供用開始に向けて整備を進めています。

Takasago Container Terminal has been expanded by 6ha the land area of the terminal to ease congestion caused by the increase in cargo volume and in anticipation for further increase in the future. Additionally, in order to dispatch loaded containers and empty containers from separate entryways, the number of truck gates and transfer points for loading containers onto trucks were increased, leading to smoother and more efficient movement of containers.
From April 2020, part of the facilities were made available for preliminary use and preparation is currently underway to allow the facilities to be opened fully.

コンテナターミナル配置図　Layout of Container Terminal（2023年6月末現在）

主なターミナル施設　Terminal Facilities

※ふ頭面積　Container Yard Space　276,000㎡
1号岸壁　Quay No.1 …水深 depth 12m／バース延長 berth 310m
2号岸壁（耐震バース）Quay No.2 (Earthquake Resistant Quay)
…水深 depth 14m／バース延長 berth 330m
スロット数　Capacity …ドライコンテナ Dry Container 2,944TEU
リーファーコンテナ　Reefer Container 98TEU
ガントリークレーン　Gantry Crane…4基
ストラドルキャリア　Straddle Carrier…14台
リーファーコンセント　Electrical Outlet for Reefers…147個（440V、220V）
くん蒸施設　Fumigating House…1棟
多目的置場（CFS等）Multipurpose storage…1棟（2,623㎡）
ゲート　Gate…2棟
トラックスケール　Truck Scale…1基
管理棟　Terminal Office…1棟

コンテナターミナル全景

ターミナル業務案内
Business Office of the Container Terminal

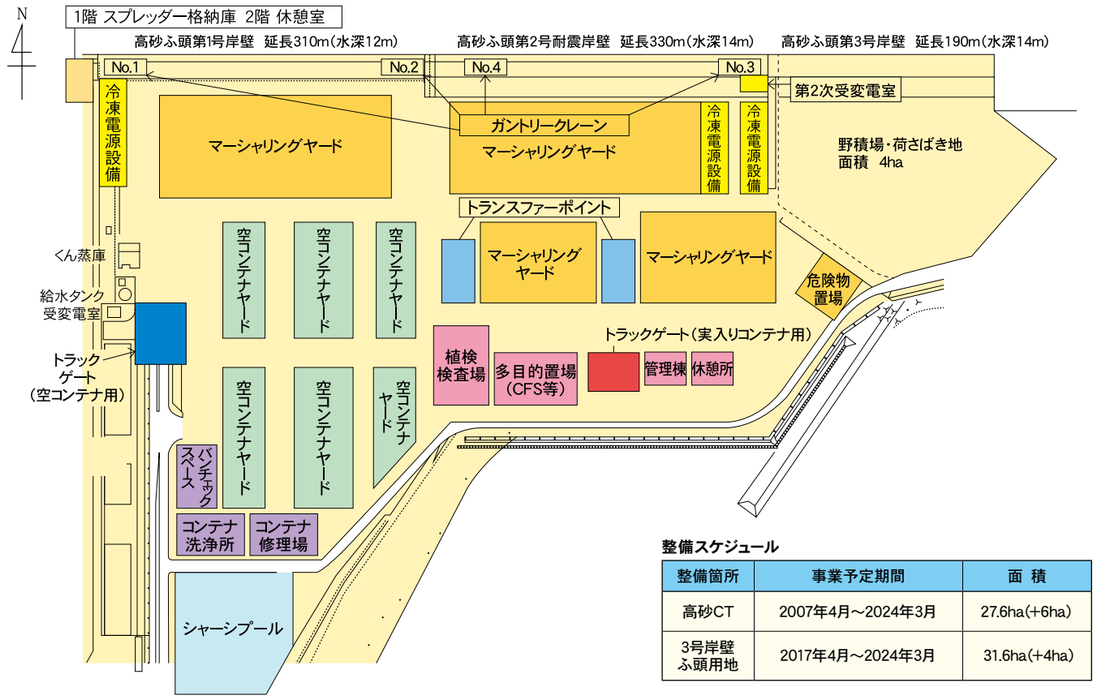
ゲート業務　Gate are open
平日　weekdays　8:30-16:30／土曜　Saturday　8:30-16:00
（日曜・祝祭日は休み　Closed on Sunday and Holidays）
CFS業務　Container Freight Station…ゲート業務に準じる
くん蒸業務　Fumigation…ゲート業務に準じる
荷役業者

三陸運輸株式会社 Sanriku Unyu Co., Ltd.　NIPPON EXPRESS　NX仙台塩竈港運株式会社

このほか、寄港便数の増加や船舶の大型化に対応するため、2017年（平成29年）に3号岸壁の整備と4haのふ頭用地拡張工事にも着手し、早期の供用開始を目指しています。1990年（平成2年）に本県初めてのコンテナ定期航路が開設されて以降、現在では、本県のみならず東北地方における物流拠点として大きな役割を担っています。

Additionally, in response to the increase in port calls and vessel sizes, construction on Wharf No.3 and expansion of the wharf area by 4ha has begun in 2017 so that facilities can be used at an early stage. Since the first regular route for container ships was established in Miyagi Prefecture in 1990 the port acts as an important logistic hub for not just Miyagi, but the entire Tohoku region as well.

コンテナターミナル配置図（将来図）Layout of Container Terminal (Future figure)



整備スケジュール

整備箇所	事業予定期間	面　積
高砂CT	2007年4月～2024年3月	27.6ha(+6ha)
3号岸壁ふ頭用地	2017年4月～2024年3月	31.6ha(+4ha)

トランスファーポイント
増設により、コンテナの搬出入が迅速に行われます。（2019年3月完成、現在は東側のみ使用）

実入りコンテナ用トラックゲート
現在は、混雑状況に応じて通過車輌の入場ゲートを割り振っています。（2020年3月完成）

空コンテナ用トラックゲート
増設により、より効率的な空コンテナの搬出入が実現しています。（2023年3月完成）

据置型放射線検知装置
東日本大震災以降、コンテナ表面の放射線量測定を継続しており、現在はゲート前付近に設置した本装置で測定しています。（2020年3月完成）

多目的置場（CFS等）
LCL貨物の搬出入や税関検査など、コンテナターミナルには欠かせない様々な機能を備えています。（2020年12月完成）

冷凍電源設備
温度管理が必要な農林水産物等の貨物も数多く扱うことができます。（2018年7月完成）

国際コンテナ定期航路

International Regular Container Shipping Services

仙台塩釜港（仙台港区）では、中国/韓国航路4便、韓国航路2便、中国航路1便、極東ロシア航路隔週1便、計4航路8便の国際コンテナ定期航路が開設されています。（2023年6月現在）
これらの航路により、中国の上海港や、韓国の釜山港など世界の主要港湾と仙台塩釜港が結ばれています。

The Port of Sendai has 4 routes to China/South Korea, 2 routes to South Korea, 1 route to China, and biweekly route to the Russian Far East for a total of 8 international container routes. (As of June 2023)
Due to these routes, the Port of Sendai is connected with main ports in the world such as the Port of Shanghai and the Port of Busan.

■国際コンテナ船

航 路	寄港地	船社名
ロシア	釜山・ウラジオストク・ボストチヌイ	FESCO
韓国	釜山・釜山新港	長錦商船 興亜LINE
中国／韓国	釜山・釜山新港・蔚山・光陽・大連・天津新港・連雲港・青島・上海・寧波	南星海運 高麗海運 東暎海運
中国	上海・太倉	SITC Container Lines

■船会社
興亜LINE(株)
（日本総代理店 （株)シノコー成本） TEL 03-3273-4981
長錦商船(株)
（日本総代理店 （株)シノコー成本） TEL 03-6278-6040
SITC Container Lines
（日本総代理店 SITC JAPAN(株)） TEL 03-6262-7069

■ターミナルオペレーター・集荷代理店
三陸運輸(株) TEL 022-254-2101

■船会社
高麗海運(株)
（日本総代理店 高麗海運ジャパン(株)） TEL 03-3500-5051
南星海運(株)
東暎海運(株)
（日本総代理店 南星海運ジャパン(株)） TEL 03-5843-6140
FESCO
（日本総代理店 トランスロシアエージェンシー・ジャパン(株)）
TEL 03-3532-0362

■ターミナルオペレーター・集荷代理店
NX仙台塩竈港運(株) TEL 022-254-0948

最新の航路情報はこちら▶▶▶
仙台国際貿易港整備利用促進協議会HP

国内定期航路

Domestic Regular Shipping Services

国際フィーダーコンテナ航路

寄港地 仙台 ▸ 東京 ▸ 仙台

寄港間隔 週2回（水・土）

お問い合わせ先

■船会社／近海郵船㈱仙台営業所 …… TEL 022-786-1890
鈴与海運㈱ …… TEL 054-354-3100
■ターミナルオペレーター／三陸運輸㈱ …… TEL 022-254-2101
■船舶代理店／三陸運輸㈱ …… TEL 022-387-1709

寄港地

仙台 ▸ 横浜 ▸ 常陸那珂 ▸ 苫小牧 ▸ 八戸 ▸ 仙台

寄港間隔 週1回（土）

お問い合わせ先

■船会社／㈱横浜コンテナライン …… TEL 045-227-8863
■ターミナルオペレーター／三陸運輸㈱ …… TEL 022-254-2101
■船舶代理店／三陸運輸㈱ …… TEL 022-387-1709

寄港地

仙台 ▸ 横浜 ▸ 仙台
仙台 ▸ 東京 ▸ 仙台
仙台 ▸ 横浜 ▸ 苫小牧 ▸ 仙台

寄港間隔 週4回（月・火・金・土）

お問い合わせ先

■船会社／井本商運㈱ …… TEL 078-322-1602
■ターミナルオペレーター／
NX仙台塩竈港運㈱ …… TEL 022-254-0948
■船舶代理店／NX仙台塩竈港運㈱ …… TEL 022-259-9948

寄港地 仙台 ▸ 東京 ▸ 横浜 ▸ 仙台

寄港間隔 週2回（水・土）

お問い合わせ先

■船会社／鈴与海運㈱ …… TEL 054-354-3100
■ターミナルオペレーター／三陸運輸㈱ …… TEL 022-254-2101
■船舶代理店／三陸運輸㈱ …… TEL 022-387-1709

RORO船

寄港地 仙台 ⟷ 苫小牧 釧路 東京 清水 名古屋 大阪

お問い合わせ先

■船会社／栗林商船㈱仙台営業所 …… TEL 022-388-7078
■船舶代理店／三陸運輸㈱ …… TEL 022-387-1703

寄港地 仙台 ⟷ 苫小牧 八戸 川崎 追浜

お問い合わせ先

■船会社／プリンス海運㈱仙台営業所 …… TEL 022-259-5155
■船舶代理店／NX仙台塩竈港運㈱ …… TEL 022-259-5811

自動車運搬船

寄港地 仙台 ⟷ 苫小牧 八戸 川崎 横浜 田原 名古屋

お問い合わせ先

トヨフジ海運㈱東北事業所 …… TEL 022-387-9860

寄港地 仙台 ⟷ 苫小牧 八戸 千葉 川崎 横浜 田原 名古屋 広島 新門司

お問い合わせ先

㈱フジトランスコーポレーション仙台支店 …… TEL 022-254-2071

フェリー

寄港地 苫小牧 ⟷ 仙台

毎日運航：19:00発 翌日10:00着／19:40発 翌日11:00着

隔日運航：12:50発 翌日10:30着／19:00発 翌日16:40着

名古屋

お問い合わせ先

太平洋フェリー㈱仙台港営業所 …… TEL 022-259-2590

※寄港地は2023年6月時点のものです。

仙台塩釜港（仙台港区）の主な取引港

The Port of Sendai's main trading ports

東北唯一の国際拠点港湾である仙台塩釜港（仙台港区）は、中国や韓国、ロシアとダイレクトに結ぶ国際コンテナ定期航路のほか、京浜港（東京・横浜港）を経由する国際フィーダーコンテナ航路も充実し100以上の国々と輸出入がされており、本県のみならず東北地方全体の貿易拠点として重要な役割を担っています。

The Port of Sendai serves as the only Central International port in the Tohoku region. It has regular international container routes directly connected to China, South Korea, and Russia and international feeder container routes to the Port of Tokyo and Port of Yokohama. With results in import and export trades with over 100 countries, the Port of Sendai continues to play a vital role as the international trade distribution hub of the Tohoku region not only in this prefecture.

世界100ヵ国・300港以上との輸出入実績

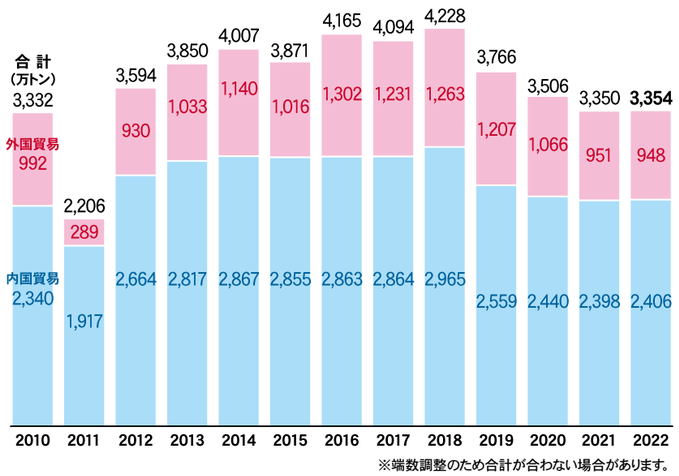
●：**2022年に100TEU以上の取引があった海外の港湾**：Overseas ports that handled over 100TEU of cargo in 2022

●：**2022年に1,000TEU以上の取引があった海外の港湾**：Overseas ports that handled over 1,000TEU of cargo in 2022

仙台塩釜港（仙台港区）の港勢

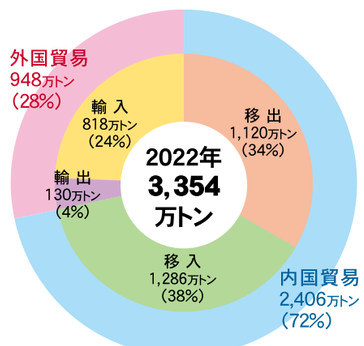
Statistics of Port of Sendai

仙台塩釜港（仙台港区）貨物取扱量の推移

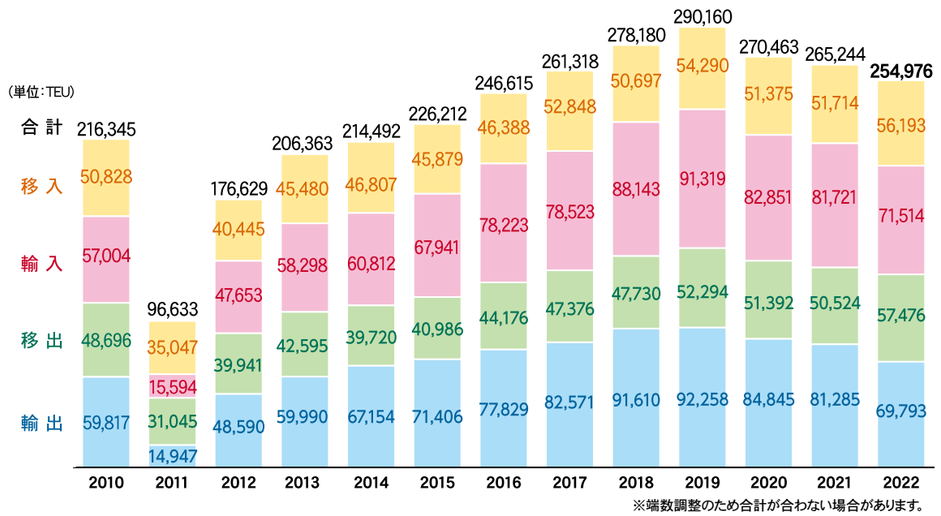


※端数調整のため合計が合わない場合があります。

2022年貨物量の取引別内訳

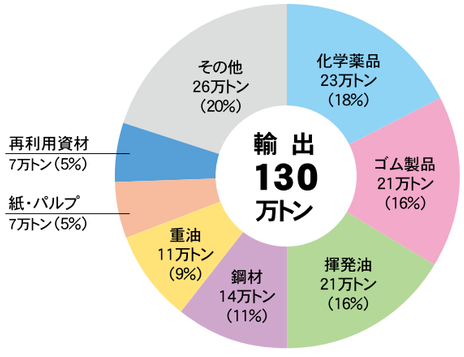


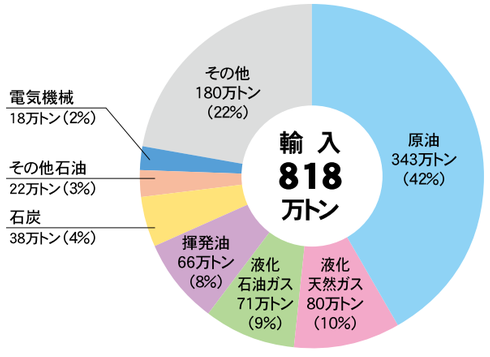
仙台塩釜港（仙台港区）コンテナ貨物取扱量の推移（空コンテナ含む）



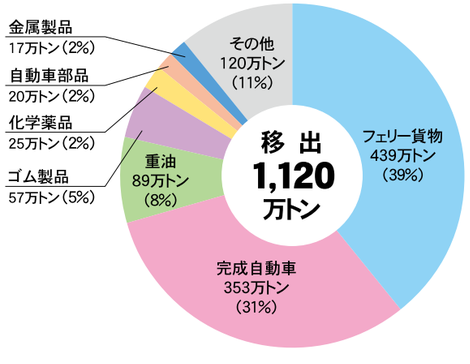
※端数調整のため合計が合わない場合があります。

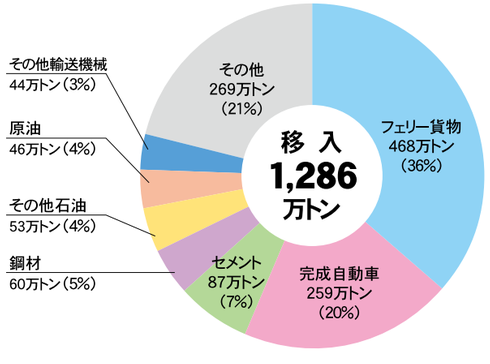
2022年輸出入貨物・品種別構成



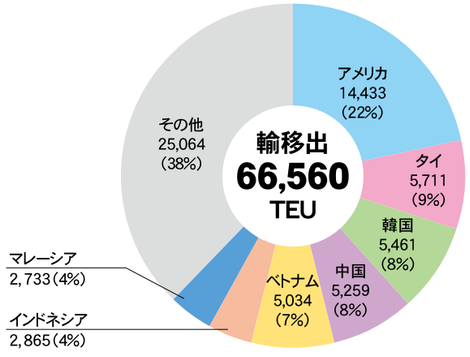


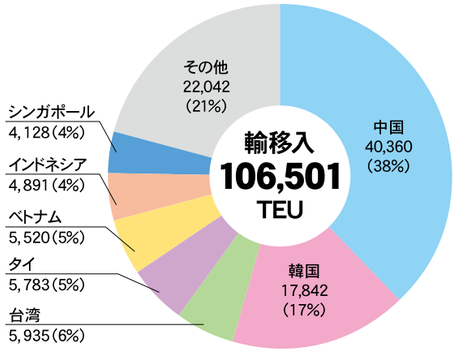
2022年移出入貨物・品種別構成



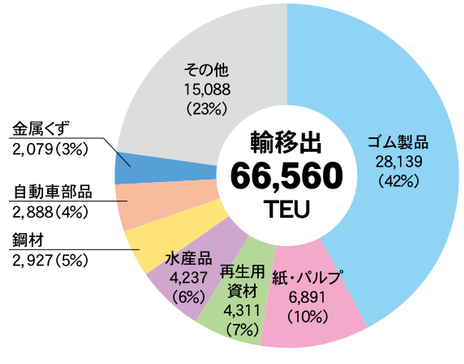


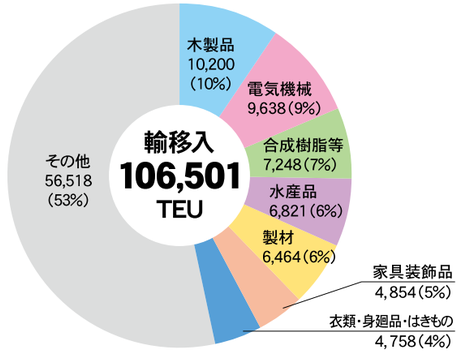
2022年コンテナ貨物貿易相手国別構成（空コンテナ除く）





2022年コンテナ貨物品種別構成（空コンテナ除く）





周辺施設

Nearby Facilities

東北随一のマーケットを誇る仙台市では、仙台塩釜港（仙台港区）や高速道路のインターチェンジにも近接したエリアに大規模な産業用地を整備しました。国内のみならず、世界とつながる物流の要衝として非常に優れたエリアとなっていることが評価され、物流業を中心に企業の集積が進んでいます。

Sendai, which represents the largest market in the Tohoku region, has developed a large industrial site in an area close to the Port of Sendai and an expressway interchange. The area is highly regarded as an excellent logistics hub that connects not only to Japan but also to the rest of the world, and is attracting an increasing number of companies, particularly in the logistics industry.

蒲生北部地区

主な立地企業

―倉庫業・物流業―
（株）ニトリ、二葉運送（株）、三陸運輸（株）、幸信商運（株）、東北急送（株）、
（株）丸山運送、盛運輸（株）、東日本冷凍（株）、塩竈倉庫（株）、（有）柏屋運送 など

―製造業・整備業―
宮城ダイハツ販売（株）、（株）エネックス、NX商事（株）、KFアテイン（株）、
三共ライズジャパン（株）、（株）田口クリエイト など

―その他―
（同）杜の都バイオマスエナジー、（株）東北バイオフードリサイクル など

【お問い合わせ先】
仙台市経済局
イノベーション推進部企業立地課
TEL 022-214-8245
E-Mail kei008040_13@city.sendai.jp

仙台国際貿易港物流ターミナル

Sendai International Commercial Port Physical Distribution Terminal

効率的な国際コンテナ貨物輸送に対応するため、高砂コンテナターミナルに近接する位置に、コンテナ貨物の荷さばき、一時保管等の機能、情報化オフィス等を一体的に備えた物流ターミナルが設置されています。

In order to accommodate the efficient transport of international container cargo, a logistics terminal has been established in close proximity to the Takasago Container Terminal, integrating functions such as container cargo sorting, temporary storage, and an information office.

【お問い合わせ先】
㈱仙台港貿易促進センター
TEL 022-388-6710 URL https://www.sendai-port-faz.jp/

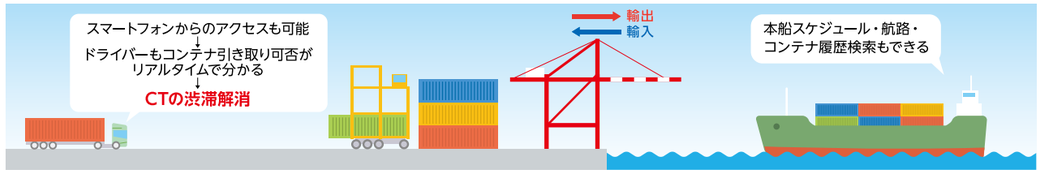
お役立ちツール／融通の効いたサービス

Useful Tools / Flexible Service

搬出予約サービス

仙台塩釜港（仙台港区）では、Web環境を利用し、コンテナ貨物の搬出予約ができるサービスを提供しています。これにより、お客様の利便性向上はもちろん、ペーパーレス化を図ることで地球環境にもやさしく、コンテナターミナルの運用効率化にも繋がっています。

【ご利用になる前に】 ログインIDとパスワードを付与いたしますので、下記までお問い合わせ願います。
【お問い合わせ先】 三陸運輸（株） TEL 022-254-2101　NX仙台塩竈港運（株） TEL 022-254-0948
※上記2社のいずれかにご連絡願います。付与されたログインIDとパスワードは両社共有になります。
【ログインはこちら】 https://www2.seiko-portit.com/sgm-port/



ゲート事前受付サービス

仙台塩釜港（仙台港区）では、スマートフォンを利用して事前にトラックゲートの受付が行えるサービスを提供しています。事前受付を済ませ、スマートフォンに表示されるQRコードをトラックゲート付属の機器に読み込ませることにより、ヤードでの受付が簡易に行うことができます。また、ヤード内で事前に該当コンテナが把握できるため、スムーズな荷役作業が可能となります。

【ご利用になる前に】下記からユーザー登録願います。
https://www2.seiko-portit.com/sgm-GateReserve/login.asp
【アクセス方法】
スマートフォンのブラウザ（Safari, Google等）を開き上記URLを入力、もしくはコンテナの引取表に記載されたQRコードをスマートフォンで読み取ってください。
【お問い合わせ先】
三陸運輸(株) TEL 022-254-2101
NX仙台塩竈港運(株) TEL 022-254-0948

高砂CY情報ネットワークシステム（Taco-net）

仙台塩釜港（仙台港区）では、高砂コンテナターミナルのヤード情報を、お客様の携帯電話やパソコンに直接メールでお知らせするサービス「Taco-net（タコ・ネット）」を実施しています。
是非御利用ください。

【お申し込み方法】
下記アドレスあてに、タイトル欄に「Taco-net申し込み希望」と記載し、①氏名、②所属（会社名）、③配信先メールアドレスをご記入の上、メールをお送りください。
アドレス： kousin@pref.miyagi.lg.jp
（宮城県土木部港湾課 TEL：022-211-3221）

※携帯電話のメールアドレスをご登録のお客様でドメインの指定受信などを設定されている場合は、「@pref.miyagi.lg.jp」からのメールの受信を許可していただきますよう、設定変更をお願いいたします。

※本システムから配信される情報は、「仙台塩釜港WEB搬出予約サービス」のお知らせ欄にも同様に掲載しております。そちらも併せてご覧ください。

Taco-net は
Takasago
Container
terminal
の頭文字です。

小口混載貨物便（LCL）サービス

仙台塩釜港（仙台港区）では小口混載貨物便（LCL）サービスを実施しております。貨物量がコンテナ1本に満たない場合でも、小口混載貨物便により、釜山港などを経由し、世界各地へ貨物をお届けすることが可能です。是非御利用ください。

【お問い合わせ先】

三陸運輸㈱	TEL 022-387-1784
NX仙台塩竈港運㈱	TEL 022-259-9847
セイノーロジックス㈱	TEL 045-682-5301
イーキューワールドワイド㈱	TEL 03-5643-3600
㈱丸山運送	TEL 022-258-0665
信永海運㈱	TEL 03-5405-7600

海外ビジネス支援機関

■日本貿易振興機構（ジェトロ） 仙台貿易情報センター
仙台塩釜港（仙台港区）を利用して、輸出入などをはじめとする海外ビジネスをお考えのお客様に、各種サービスをご案内しております。
TEL 022-223-7484 FAX 022-262-6230
E-mail SEN@jetro.go.jp

■経済局イノベーション推進部産業振興課
海外市場開拓に関し、輸出入を行う事業等に係る経費を助成します。
TEL 022-214-1005 FAX 022-267-6292
E-mail kei008030@city.sendai.jp

■宮城県経済商工観光部国際ビジネス推進室
海外展開の準備、販路拡大など、様々なステージでの海外ビジネスを支援するサービスを提供しております。
TEL 022-211-2962 FAX 022-268-4639
E-mail gb1@pref.miyagi.lg.jp

開港からのあゆみ

History of Port of Sendai

1964　新産業都市「仙台湾地区」の指定を受ける
1971　開港式挙行、臨海鉄道開通
1973　公共岸壁一部供用開始
　　フェリー就航（名古屋～仙台～苫小牧）
1979　保税上屋指定（中野ふ頭5・6号岸壁背後）
1988　ジブクレーン設置、保税上屋指定（中野ふ頭第6号岸壁）
1990　国際フィーダーコンテナ定期航路開設（東京～仙台）
1992　中央公園完成
1995　ガントリークレーン供用開始
　　東南アジアコンテナ定期航路開設（現在休止中）
1996　高砂コンテナターミナル供用開始
1997　ガントリークレーン2号機供用開始
　　北米西岸コンテナ定期航路開設（現在休止中）
1998　国際フィーダーコンテナ定期航路開設（横浜～仙台）
1999　国際フィーダーコンテナ定期航路開設（東京～仙台）
2000　韓国コンテナ定期航路開設
2001　特定重要港湾に昇格し、仙台塩釜港に改称
　　高砂2号岸壁の供用開始
2002　ガントリークレーン3号機供用開始
　　中国／韓国コンテナ定期航路開設
　　国際フィーダーコンテナ定期航路開設（清水～東京～仙台）
2004　仙台国際貿易港物流ターミナルオープン
2006　横浜税関仙台コンテナ検査センターオープン
　　高砂コンテナターミナル拡張・供用開始
2009　ガントリークレーン4号機供用開始
2010　中野地区新モータープール供用開始
　　雷神ふ頭2号岸壁供用開始
2011　東日本大震災発生
　　みやぎ45フィートコンテナ物流特区認定
　　国際拠点港湾の指定を受ける
2012　仙台塩釜港、石巻港、松島港が統合
2013　韓国コンテナ定期航路が中国まで延伸
2014　韓国コンテナ定期航路（2航路）開設
2015　北米西岸コンテナ定期航路開設（現在休止中）
　　韓国コンテナ定期航路開設
　　極東ロシアコンテナ定期航路開設
2016　国際フィーダーコンテナ定期航路開設（東京～仙台）
　　韓国コンテナ定期航路開設
2017　高松2号ふ頭供用開始
2018　中国コンテナ定期航路開設
2020　高砂コンテナターミナル拡張・供用開始
2021　仙台港開港50周年

2023年（令和5年）

1968年（昭和43年）

1972年（昭和47年）

1974年（昭和49年）

1978年（昭和53年）

1983年（昭和58　年）

1985年（昭和60年）

1996年（平成8年）

2001年（平成13年）

2020年（令和2年）